

平成 27 年度
「自転車利用に関する意識調査」 報告書

一般財団法人 日本自転車普及協会
平成 28 年 3 月

■「自転車の利用に関する意識調査」について

1. 本調査の目的

自転車は、近距離交通手段・運搬手段としての利便性・経済性が高く、通勤・通学・買い物等広く市民生活の中で利用されているばかりでなく、現代人の健康志向を受け、スポーツ・レクリエーションの用具としてますます活用されるようになってきています。

自転車に乗ることは、心臓やひざの関節などに無理な負担をかけずに、各人の体力に応じて効果的な有酸素運動となることから、とかく運動不足になりがちな現代人の心身の健康増進に多いに寄与し、生活習慣病の予防や、引いては医療費の抑制につながることも期待されます。

また、地球温暖化防止が世界的な緊急課題となってきた今日、自転車の無公害・省資源性が改めて認識され、持続可能な社会を実現する対策の一つとして、世界中で、自転車を積極的に活用しようという機運が盛り上がっています。

その一方、我が国では自転車乗用環境整備の立ち遅れ、自転車利用者のモラルの低下などにより、鉄道駅周辺や商店街地区などにみられる自転車の放置問題も十分に改善されているとは言い難い状況にあります。また安全運転に必要な正しい知識と技術、交通ルール・マナーに関する教育機会も十分確保されているとは言えず、取締りも追いついていない中、特に歩道上での自転車と歩行者との交通事故もいまだ多く大きな社会問題となっています。

こうした中、悪質な自転車運転者に対し安全講習の義務化を盛り込んだ改正道路交通法の一部が平成27年6月1日より施行され、自転車安全利用促進に繋がることが期待されています。

また現在、超党派の国会議員による「自転車活用推進議員連盟」は、2020年東京五輪・パラリンピックを見据え、自転車活用で自動車依存を減らし、環境に優しい社会づくりを目指すため、自転車専用レーンや自転車の共用システム（シェアサイクル）の導入等、自転車乗用環境の整備を進める「自転車活用推進法案」の制定を目指しています。

このような社会背景を踏まえて、「自転車が安全かつ快適に利用できる環境をつくる」ことを目標として当会が各地方組織と一体となって進めております『バイコロジー運動』では、自転車の利点（無公害・省資源性・健康維持・増進）等を広く知らしめ、行政の理解と協力のもと乗用環境の整備を促進するとともに、自転車利用者の交通ルールの遵守とマナーの向上を図り、正しく楽しく自転車を利用するよう各地域で地道に啓発しております。

こうした活動の一環として、当会では「歩行者」「自転車利用者」「自動車ドライバー」それぞれの立場で、自転車利用に関する社会的な問題点と課題を抽出することを目的として、平成18年度に「自転車乗用環境の整備改善に関する調査事業」を実施いたしました。

今般、前回の調査から約10年が経過したことを受けて、自転車を利用する人々の意識と社会環境にどのような改善や変化が見られたか確認することを目的として、平成27年度「自転車の利用に関する意識調査」を実施しました。今回の調査は、全国39都道府県にあるバイコロジー地方組織の方々を通じて、各地元の一般市民の方々3,117名の皆様に、アンケート調査にご回答いただきました。

本調査の実施にあたり、多項目に渡るアンケートにご回答いただいた皆様、各地域でアンケートを呼び掛けていただいたバイコロジー地方組織の皆様、そして競輪補助事業を通じてバイコロジー事業をご支援いただいております（公財）JKA補助事業部ならびに関係者の皆様に、この場をお借りして御礼申し上げます。

■目 次

1. アンケート調査概要	1
2. アンケート調査用紙	2
3. 回答者の属性	3
4. 歩行者としての質問に対する回答	4
5. 自転車利用者としての質問に対する回答	6
6. 車のドライバーとしての質問に対する回答	8
7. 本調査を実施した総括	9
8. 全国バイコロジー組織を通じたアンケート実施の様子	10

■ 1. アンケート調査概要

- 調査対象： 歩行者／自転車利用者／自動車＜ドライバー＞など自転車利用に関わりのある一般の方
- 調査場所： 全国39都道府県バイコロジー地方組織（別紙参照）による各都市の駅前・街頭、本会が主催する各行事：「サイクルドリームフェスタ2015」（5月5日）会場・自転車セミナーご参加者（8回開催）、本会「自転車文化センター」ご来館者の中から、アンケートにご協力いただいた方

■ 回答人数： 3,117人

■ 調査期間： 平成27年5月～平成27年12月

■ 調査内容： 次ページのアンケート用紙に基づき、「歩行者」「自転車利用者」「車のドライバー」それぞれの立場で回答。

①歩行者と自転車利用者―歩道と自転車走行に係る事項

（自転車の歩道走行についての認識、事故の危険性等）

②自転車利用者―自転車の走行環境・保険等

③自動車と自転車利用者―車道と自転車走行に係る事項

（自転車の車道走行についての認識、事故の危険性等）

④その他

■ 備考： 【属性分析】設問によって、回答者数が異なる場合がある。

S A（シングルアンサー）：選択肢を1つだけ選ぶ設問。

M A（マルチアンサー）：当てはまる選択肢を複数選ぶ設問。

平成27年度自転車の利用に関する意識調査

近年歩行者と自転車の事故が急増しています。「安心して歩ける道」、安全で正しい交通について「道の利用者」であるお年寄りから子供たちまで幅広い年齢層のご意見をお伺いしています。また、道路を供用する歩行者やクルマのドライバーのそれぞれの立場から自転車の通行をどのように受け止めているかを明らかにし、今後のまちづくりに役立てていく予定です。ご協力をお願いいたします。

※あなたのことを教えてください

<あてはまる所に○をしてください>

■性別 1: 男性 2: 女性

■年代 1: 10代(小・中・高校・その他) 2: 20代 3: 30代 4: 40代 5: 50代 6: 60代 7: 70代～

■お住まい 都・道・府・県 市・区・町・村

■自動車運転免許を 1: 持っている 2: 持っていない 3: これから

■クルマ利用は 1: 毎日のように 2: 時々 3: ほとんど使わない

■自転車の利用は 1: 毎日のように 2: 時々 3: ほとんど使わない

※歩行者としてお答えください



Q1. 歩道上で「自転車」を危険だと思ったことは?

1: ない 2: ときどきある 3: よくある

Q2. それはどんな時ですか?(複数回答)

1: ベルを鳴らされた 2: 「どけ!」といった罵声
3: 乱暴な追い越し 4: 突然の飛び出し
5: その他()

Q3. 「歩道」に白線などで分けした自転車レーンについて

1: 区分を守って歩いている 2: 気にしていない
3: 実際には守っておらず、安全性は高まっている
4: 自転車レーンは「車道」につくるべきだ
5: その他()

Q4. 歩道では自転車に「歩行者優先」が義務づけられていることを知っていますか?

1: 知っている 2: 知らなかった

Q5. 本来車両である自転車はどこを走るべきだと思いますか?

1: 車道 2: 歩道
3: 自転車道 4: 路側帯
5: その他()

Q6. 自転車との事故を経験したことは?

1: ない 2: 手荷物が散乱した程度の事故
3: すり傷などの軽傷 4: 医者にかかるほどのケガ
5: 入院が必要な骨折などの重傷
6: その他()

Q7. 事故後の処理は?

1: 特に何もなかった(逃げられた)
2: 警察に届けた 3: 損害賠償させた
4: その他()

※自転車利用者としてお答えください



Q1. 歩道のある道路では、どこを走っていますか?

1: 車道の右側 2: 車道の左側 3: 歩道
4: ほとんど歩道・ときどき車道
5: ほとんど車道・ときどき歩道
6: 走りやすいところを走る 7: 特に意識していない
8: その他()

Q2. Q1. で3または4と答えた方、それは何故ですか?

1: 走りやすいから 2: 車道は怖いから
3: 車道は路駐の車が多いから
4: 特に意識していない
5: その他()

Q3. 歩道の自転車走行で感じることを(複数回答)

1: 歩行者と自転車の走行ルールを明確にしてほしい
2: 電柱や看板などの障害物や段差が多く走りにくい
3: クルマを規制して歩行者と自転車の道を増やすべきだ
4: 違法駐車などがなければ安全に「車道」を走りたい
5: 歩道とは別に自転車専用レーンが必要だと思う
6: その他()

Q4. 歩行者が多く、歩道を走りにくいときはどうしますか?

1: 徐行または自転車から降りて自転車を押して歩く
2: ベルを鳴らし、歩行者にどいてもらって追い越す
3: 逆走になる場合があるが、車道部分に下りて走る
4: その他()

Q5. 歩行者との事故を経験したことは

1: ない
2: ある □荷物や自転車が傷ついた程度の事故
□すり傷などの軽傷
□医者にみもらった
□入院を必要とする骨折などの重傷
その他()

Q6. Q5.であると答えた方、事故後の処理は?

1: 何もなかった 2: 警察に届けた
3: 損害賠償した 4: 自転車保険を適用した
5: その他()

※車のドライバーの立場でお答えください

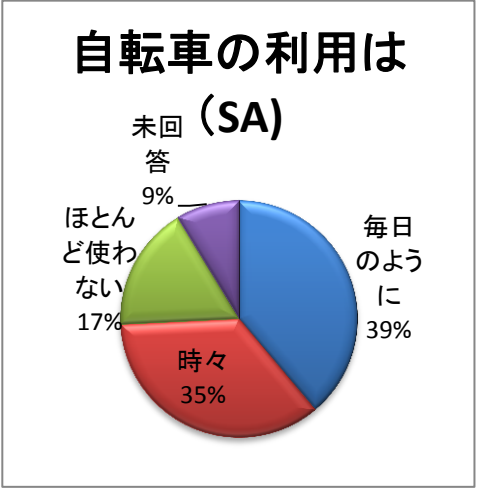
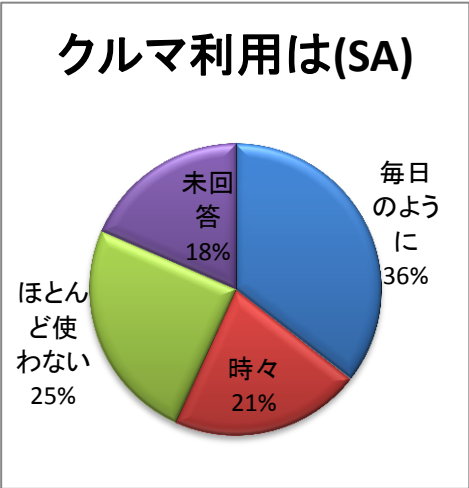
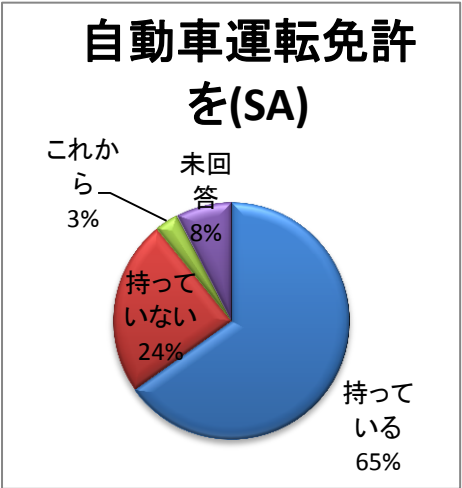
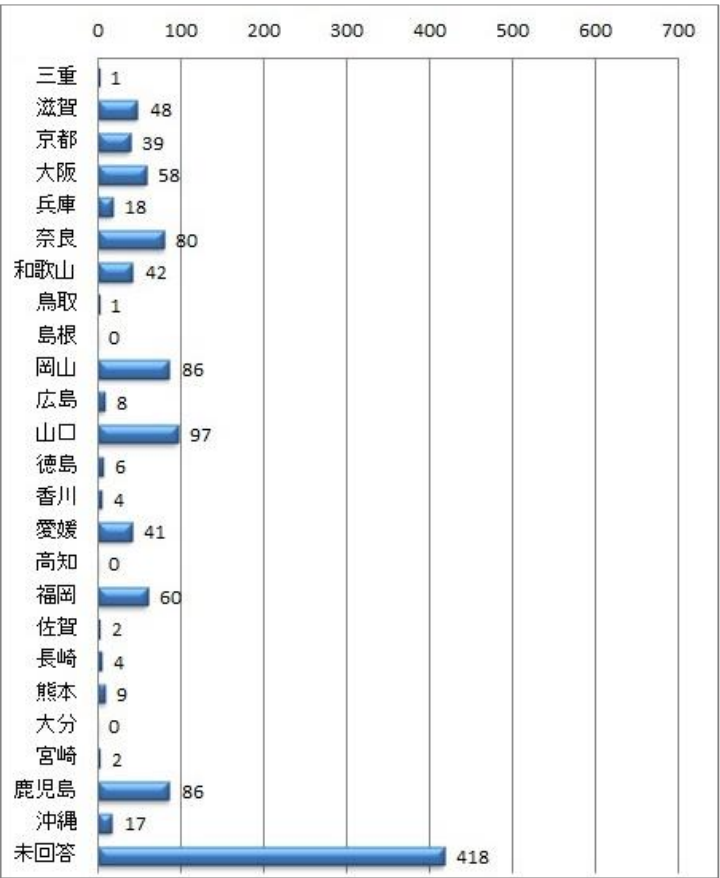
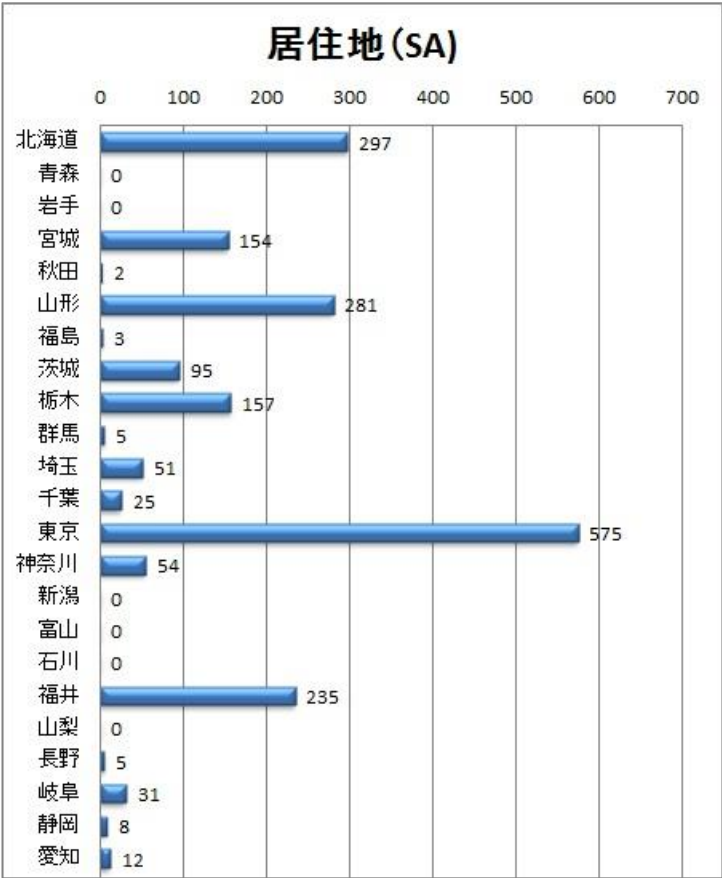
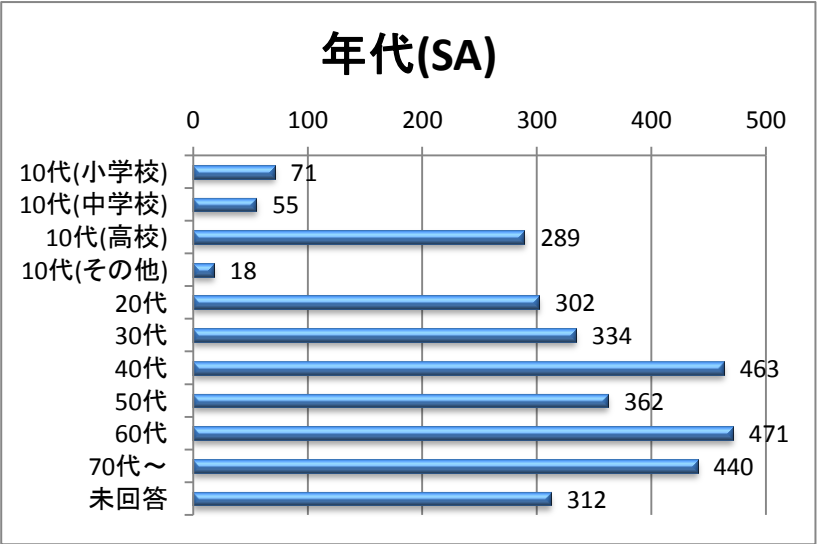
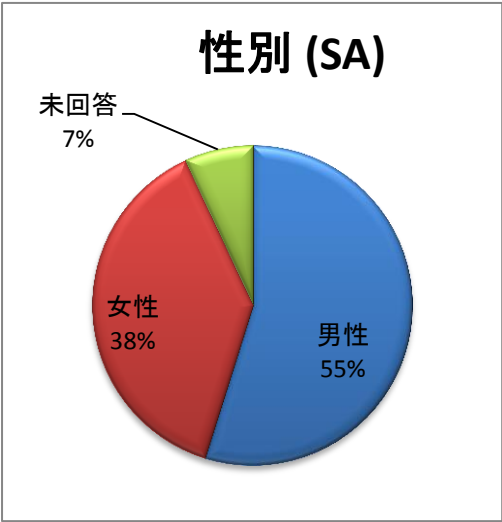
Q1. 車道を走る自転車をどう思いますか?

1: 同じ車両としてゆすり合って走るべきだ
2: 危険なのでできる限り歩道を走ってほしい
3: 邪魔なので歩道走行を義務づけるべきだ
4: 車道を区切って自転車専用レーンをつくるべきだ
5: その他()

Q2. 自転車の「危険だ」と思う行為は?(複数回答)

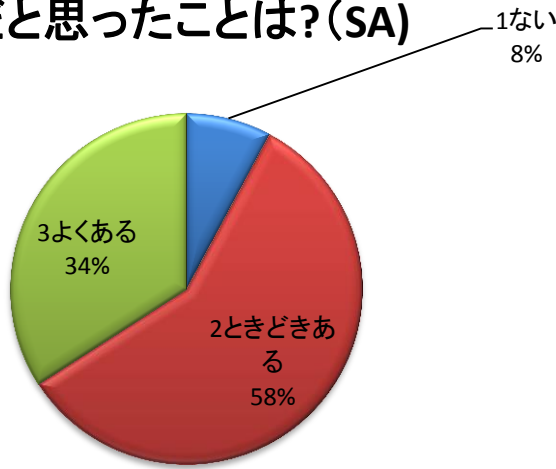
1: 信号無視 2: 飛び出し 3: 急な方向転換/停止
4: 傘さし運転 5: 携帯電話に夢中 6: 無灯火
7: 車道の「逆走」 8: おしゃべりしながらの並走
9: 二人乗り 10: 飲酒運転
11: ヘッドホンしながら走行
12: その他()

■ 3. 回答者の属性分析

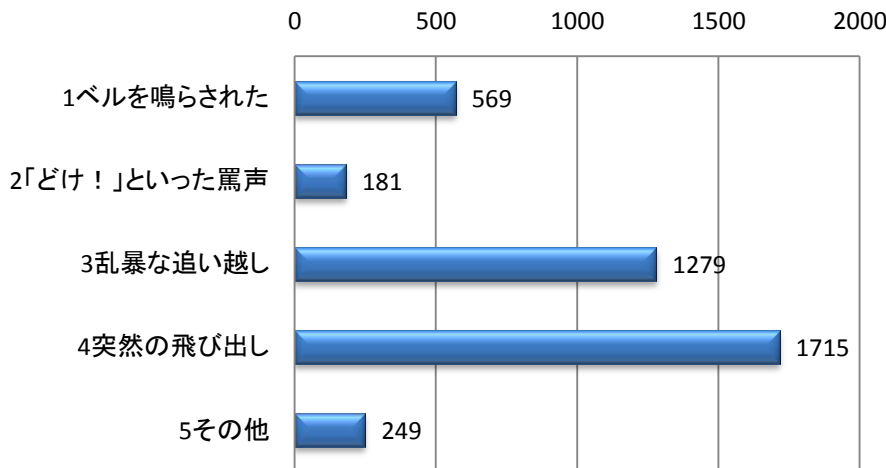


■ 4. 歩行者としての質問に対する回答

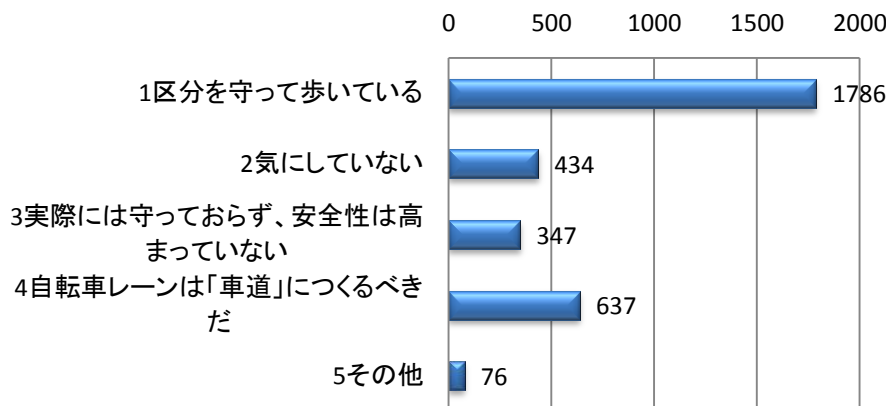
Q1.歩道上で「自転車」を危険
だと思ったことは?(SA)



Q2.それはどんなときですか?(MA)



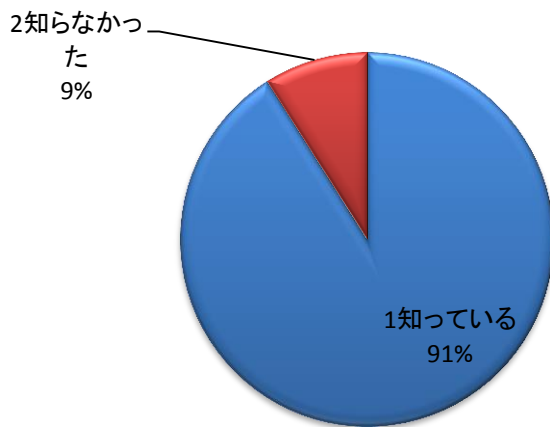
Q3.「歩道」に白線などで分けした
自転車レーンについて(MA)



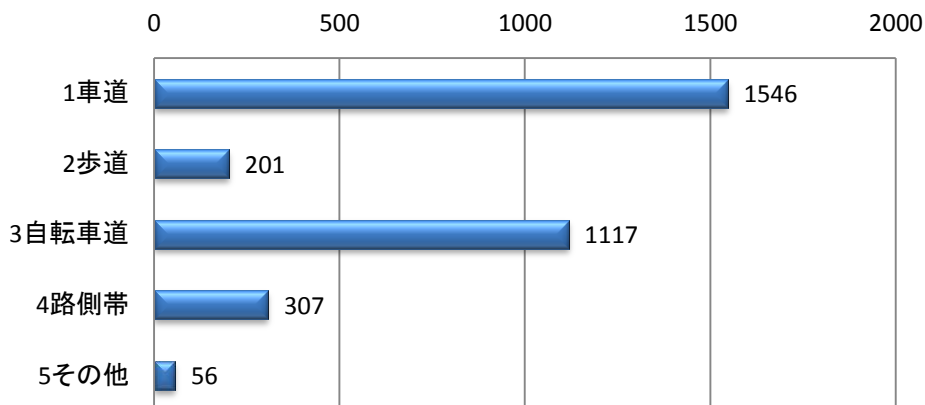
【Q2 その他】速度が速い/スピード出しすぎ 33 件/逆走 28 件/並走 28 件/スマホ・音楽を聞きながらよそ見 27 件/すりぬけ/無言の追越し 20 件/無灯火の自転車 18 件/右側通行 8 件/フラフラ運転 7 件/信号無視 6 件/子ども老人特に学生の自転車運転 4 件/スピードを落とさない特にスポーツ車と電動車 3 件/交通ルール無視 3 件/急な方向転回 2 件/雨の日の傘さし運転 3 件/追突 2 件/横道から車が顔を出した時/前方不注意/曲がり角でぶつかったりする/ぶつかってこられた/雨降りにすべる/はみだし走行/車にひかれそうになった/歩道で徐行しない/自分も自転車に乗っていて向かい側からも来た時/車道にどうとしない/遅すぎる子乗せ 3 人乗り自転車/車道での自転車同士の追越し/せまい歩道/車道を走行の時/割り込み/自己中心/歩行妨害/右側通行で後ろから抜かされる時/ママチャリが歩道を走ること/車道中心を走っている/対面の際は降りて待っています/放置駐輪/歩道の真ん中を通っている/人が来ない前提で運転しぶつかられそうになった/歩道と車道を我が物顔で走行/狭い歩道で接触した/狭い歩道を走っている/学生の集団走行/朝は特に、学生や出勤の方が歩道を暴走する/歩道で車道側を通行しない/一時停止無視/ルールを知らないおばさん、中・高生/接触してもそのまま行ってしまう/混んだ場所での走行/坂を下るとき

【Q3 その他】歩道と自転車道(専用レーン)を作ってください 11 件/白線区分見たことない・自転車レーンが近くにない 9 件/歩道に作るべきだ・歩道でも良い 4 件/「歩道」区分がわからないので守れていない・道路外側線(白線は何なのかははっきりしない) 3 件/歩道を広くして欲しい 3 件/守るべき意識の違いを感じる・ルールが知られていない 3 件/ケースバイケースでよい 2 件/自転車専用道路があるところがある 2 件/車道は危険だと思う 2 件/危険なので自転車レーンを作るべきではない 2 件/場所により変わっても良い 2 件/自転車レーンそのものが分からない・知らなかった 2 件/排水口があり危険、自転車専用レーンを作るべき/自転車運転者がそこを走行場所とっていない/車道の幅によって、車道・歩道に分ける/場所により歩道に色分け/まずは警察が手本を/使ったことがない/歩行者がレーンを歩いている/大学生とかのマナーが悪い/道路の状況次第/道路整備されない為/車道では乗る人は怖い/自転車は歩道を走るとき

Q4.歩道では自転車に「歩行者優先」が義務づけられていることを知っていますか?(SA)

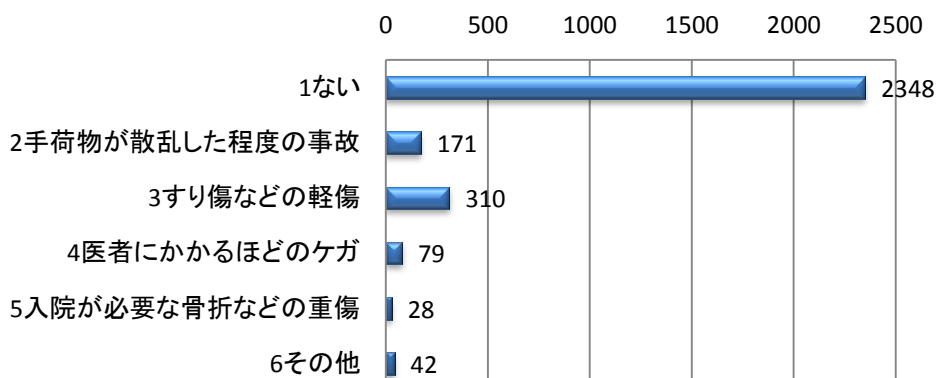


Q5.本来車両である自転車はどこを走べきだと思いますか?(MA)



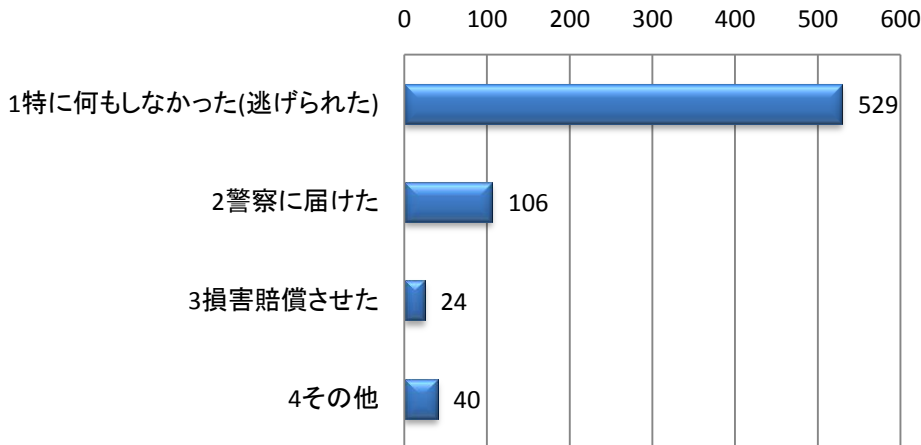
【Q5 その他】車道では危険。専用帯を整備すべき 7 件/安全第一なのでケースバイケース 8 件/わからない 4 件/自転車道があれば自転車道 3 件/車道が狭い場合は歩道 2 件/危なくて車道は無理 2 件/町中でやむを得ない場所は歩道を走らざるをえない/通常車道側、命の危険（駐車がある等）の場合は歩道/車道、歩道どちらとも言えない/車道と歩道の間/速度によって変化するもの/歩道を走るときはかなりの減速で走るべし/自転車道がないのがほとんど/車道とわかってはいますがゆっくり歩道でもよい/歩道の左側/歩道を広くして歩道/車道に専用レーンがあると良いが狭い所もあるし難しい/自転車レーンが車道の端

Q6.自転車との事故を経験したことは？(SA)



【Q6 その他】ケガはないがぶつかった 9 件/ニアミス・急停車してぶつかりそうになった 3 件/知人がぶつかり入院 3 件/自転車の変形・一部が壊れた 2 件/はっとしたことが何度も 2 件/逆走・無灯火のママチャリは怖い/タイヤに足がはさまれた/小学生の頃ひかれてむち打ち/子供がカーブを曲がりきれず止まっていた車にあたってきた/自転車を買い替えるくらいに壊れた/足強打 2~3 ヶ月かかった/足が腫れたが医者には行かなかった

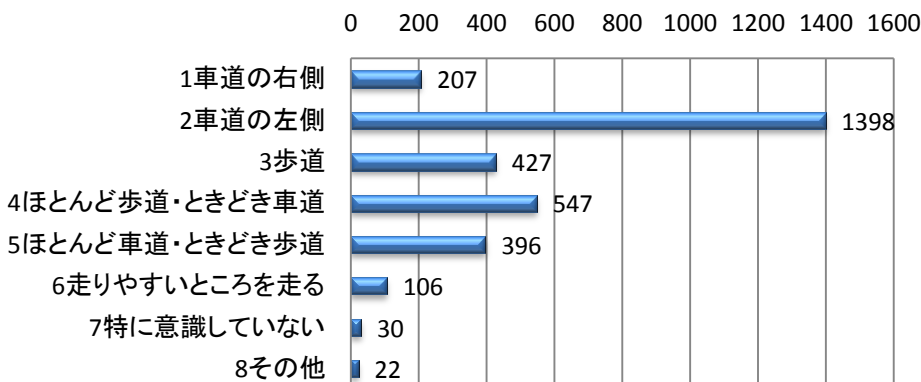
Q7.事故後の処理は?(SA)



【Q7 その他】病院に行った 7 件/示談 4 件/あやまられた 3 件/注意した/散らばったものひろってなおす/その場で終了/すれ違いの軽い接触/後ろから来て腕をぶつけられたがそのまま行ってしまった

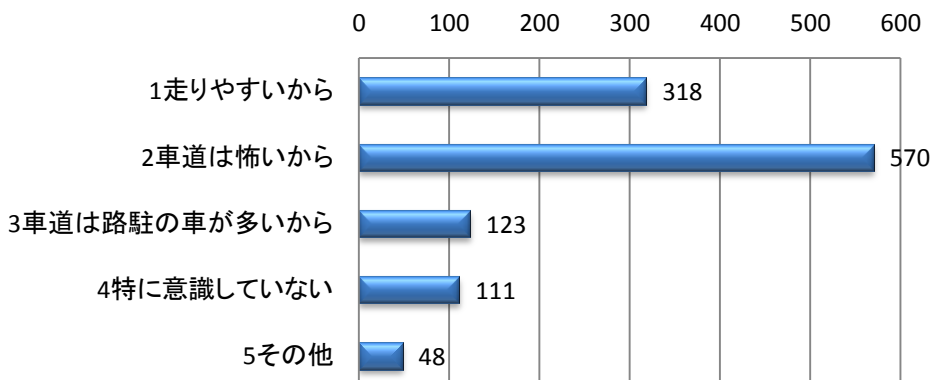
■ 5. 自転車利用者としての質問に対する回答

Q1.歩道のある道路では、どこを走っていますか?(SA)



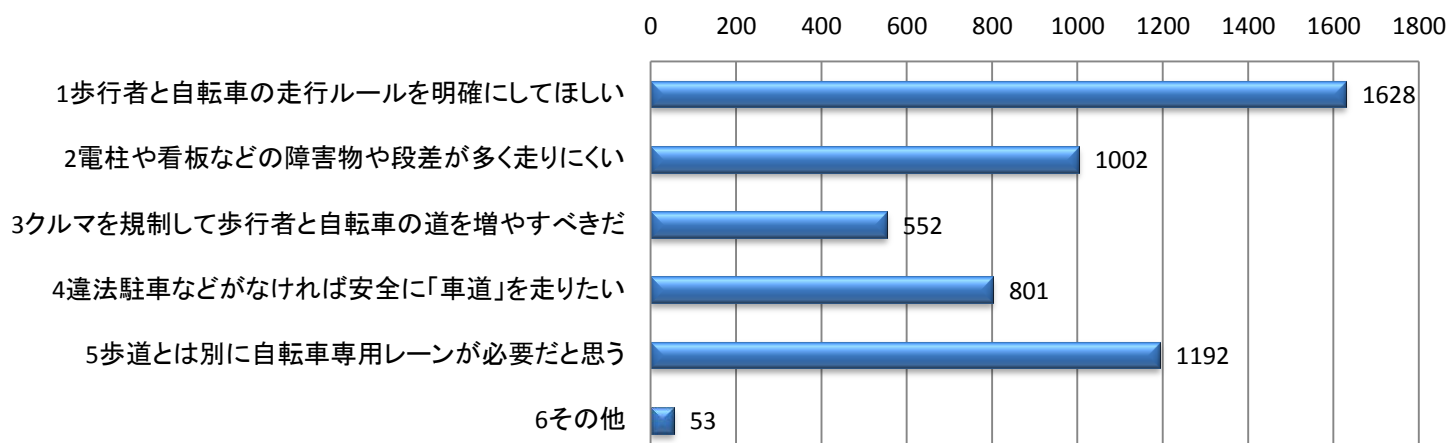
【Q1 その他】歩道の左側 2 件/歩道の車道寄り 2 件/自転車を使わない・乗らない 2 件/子どもと一緒になので歩道がほとんど/子どもを乗せている時と 1 人の時で分けます/スポーツ車なら車道・ゆっくりママチャリなら歩道/安全優先で選ぶ/交通量が多い所は歩道/基本→車道の左側。走行可の歩道/場所により/春日部市は自転車レーンが多い/自転車レーン/左端/歩道がない時、車道

Q2.Q1で3または4と答えた方、それは何故ですか?(SA)



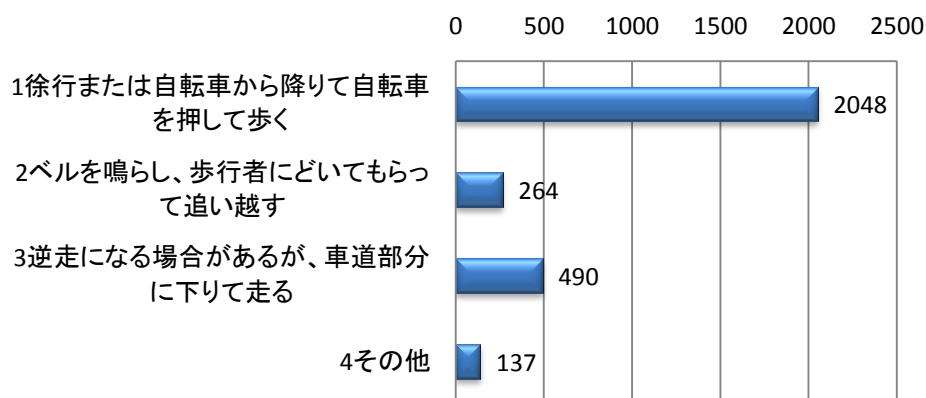
【Q2 その他】通りが狭い上、交通量が多く危険 5 件/70 才過ぎたから 5 件/人のいる時車道、いない時、車が多い時歩道 4 件/13 才までゆるされているから 3 件/歩道の植木等が出ているなど狭くて細いから 3 件/「学校での校則で！」決められているから歩道 2 件/歩道の段差がきつい所は走らない。腰に負担がくるため/認められている所もあるから/ケースバイケース/車を運転している側なので危ない/ドライバーの邪魔になる気がするから/歩行者が少ない時間での利用の為/歩道を走らざるをえない区間があるから/歩行者と接触しないように/専用路のみ/あたりまえ

Q3.歩道の自転車走行で感じること(MA)



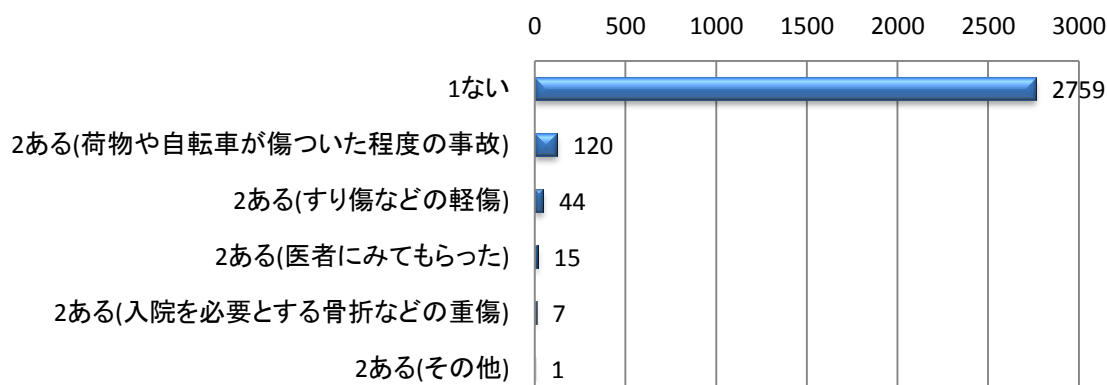
【Q3 その他】歩道での歩行者優先 2 件/歩道は走らない 2 件/自転車専用レーンを歩行者が歩くのはやめて欲しい 2 件/えん石があって上がりにくい 2 件/特に生活道路でのママと子供のルールを守る心/歩道に車が止めてある時通れない。一度車道に出てから又歩道に入る時もある/歩行者は無関係の車バイクがルール・マナー守る/自転車の通行方法は難しい/歩道は走らないから/個々のルールの徹底/ヨーロッパ等をみならうべき/歩道に水路の「ふた」があり段差のキケン/路面が壊れている/ナビマークだけでもよい/自転車は車道の左側を走るべき/車の運転手が自転車のルールを知らないと思う/左側通行車道の幅によって走る道が違う/ちょっとふらついた時に自転車とぶつかるかも/左側を通らない人が多い/歩インフラは整っている。モラルの問題が大きいと思う。/歩道を広くして自転車レーンを作って欲しい/禁止すべき/人が多い時はダメ/道幅が狭い所は自転車道でも怖い/子供のうちに安全教育が必要

Q4.歩行者が多く、歩道を走りにくいときはどうしますか?(MA)



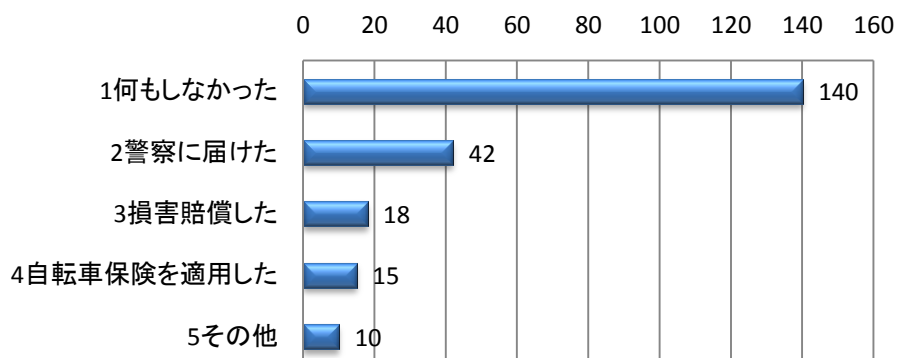
【Q4 その他】車道を走る 48 件/歩道は走らない 9 件/声をかける 9 件/降りて一緒に歩く 5 件/気をつけてそのまま走っている 3 件/行き過ぎるのを待つ 3 件/歩く人に合わせてゆっくり 3 件/徐行してがまん 2 件/声を出して追い越す(丁寧に) 2 件/そんな事はなかった 2 件/歩行者が多い時がない 2 件/知らない 2 件/廻り道をする/安全な状態で待つ/人が多いところで走らない/よけて通る/ベルを鳴らすとびっくりするから鳴らさない/べつに/あまりそういう場面にあわないので分かりかねます。/道を変える/手でおす

Q5.歩行者との事故を経験したことは?(SA)



【Q5 その他】自転車を買い換えた/子供が転んだ

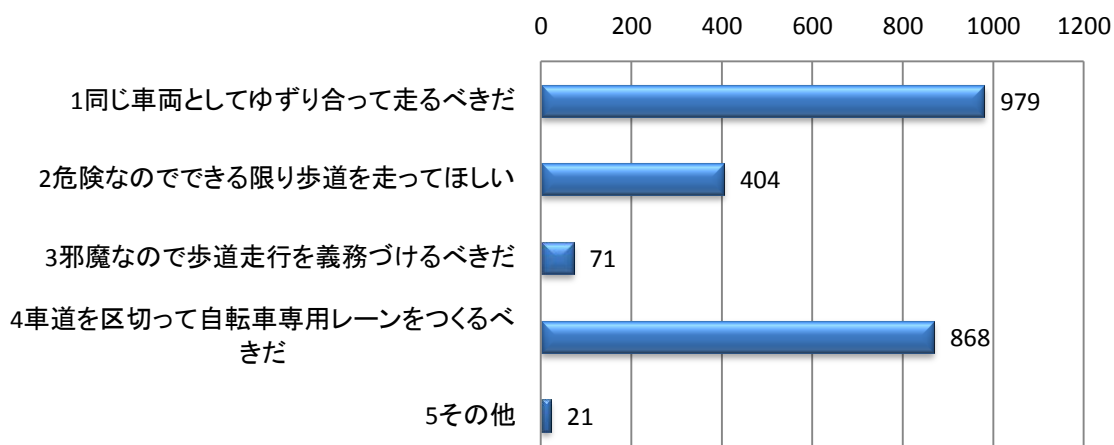
Q6.Q5であると答えた方、事故後の処理は?(SA)



【Q6 その他】労災処理/逃げられた/子供の家に付いて行って謝った/当事者で話し合った/お互いで解決/相手の飛出しの為、和解

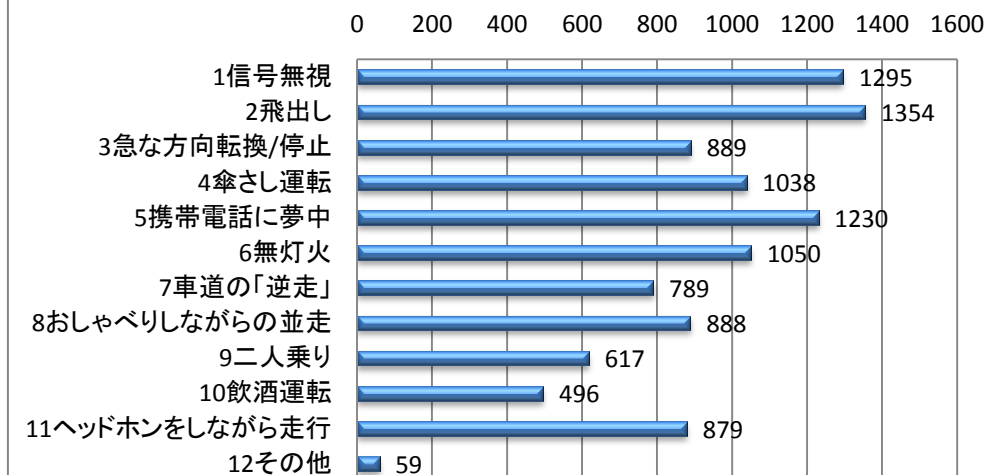
■ 6. 車のドライバーとしての質問に対する回答

Q1.車道を走る自転車をどう思いますか?(SA)



【Q1 その他】ルールの徹底/尾灯などでちゃんと見えるようにして!/ルールなので仕方ないが怖い/車が来たら止まってほしい/路肩を広く&きれいに整備して車道左側を走りやすくしてほしい/まがり角をゆっくり確認してから走って欲しい/いっしょにOKルールだから/路上駐車している車がある時、自転車が逆走してくると危険を感じる/車道を走ってもいいが左側を守ってほしい。右側だと向かってくるので怖い。/なるべく離れて走る/広い道路を作る/わからない/お互いのモラルが大事/道幅の狭い道路では歩道を走行してほしい/並走はするな

Q2.自転車の「危険だ」と思う行為は？ (MA)



【Q2 その他】スピードの出しすぎ(電動自転車など)6件/車道→歩道→車道を行ったり来たり6件/スマホマナーが悪すぎる5件/交差点の斜め横断、一時停止無視3件/フラフラする乗り方(本人は気づいていない)(特に高齢者)3件/いつ方向を変えるかわからない3件/高齢者の走行3件/車の信号待ち時での追越しすり抜け行為2件/お年寄りの真ん中走行/自転車マナー悪すぎ/ドライバー・自転車全て教育不足/雪道での走行/雪道を高齢者が走行/人気漫画の真似事しながら走る事/横断歩道左折時の巻き込み。自動車左折時は横断歩道前まで車を動かすのですが、気にせず減速せずに直進する自転車がいる。/走行禁止のアーケードでの走行/歩行者。車両と共通の認識(ルート)を持つことで快適・安全性は大きく改善すると思います。/親子等の並走/危険行為すべて取り締まってほしい/日よけのついた帽子をかぶった女性/車両として考えていない/3人乗り(親1人小2人)規制するべきだと思う/歩車分離を知らない人が多い/

■ 7. 本調査を実施した総括

アンケートの回答をつぶさに見て行くと、歩行者・自転車利用者・車のドライバーそれぞれの立場から、現在の自転車利用者の意識と自転車の走行環境については、それぞれの利用者個人の認識と各地域の走行環境実情によってさまざま条件は異なるものの、平成18年度の調査時から大幅に改善している部分は、まだまだ少ないということが感じられる。

本調査の結果が、今後少子高齢化が加速する我が国のそれぞれの街づくりにおいて、歩行者・自転車利用者・車の相互に配慮するための優先順位や重点項目の検討の一助に資することができれば幸いである。

またバイコロジー事業を推進する当会としては、今後も各地方組織の皆様と連携して、広く一般市民の方々に向けた地道な啓発活動の重要性をあらためて認識した次第である。

以 上

■ 8. 全国バイコロジ組織を通じたアンケート実施の様子

■北海道十勝バイコロジをすすめる会

5/6 3時間耐久サイクリング大会会場にて



■北海道函館バイコロジをすすめる会

7/11 統一事業 夏の交通安全「夜光反射材啓発」



■宮城県バイコロジをすすめる会

6/7 杜の都サイクリング(広瀬川の河川敷にて)



■山形県バイコロジをすすめる会

5/31 山形市総合スポーツセンター



■栃木県バイコロジ運動推進協議会

5/27 作新学院高等学校正門前



■取手バイコロジ運動推進協議会

10/24 第1回取手市健康まつり(取手ウェルネスサザにて)



■東京葛飾バイコロジ推進協議会

5/3 統一事業 5月(葛飾区立新小岩公園)



■南信州バイコロジ協会

5/21 統一事業 5月(TOJ 南信州ステージ表彰会場)



■福井県健康バイコロジ推進協議会

9/27 統一事業 9月(大野市内トラックフェスタにて)



■岐阜県バイコロジをすすめる会

6/6 かかみ野市民サイクリング(各務原市学びの森)



■京都府バイコロジをすすめる会

4/26



■岡山県バイコロジをすすめる会

5/27 岡山市表町商店街



■山口防府バイコロジ運動をすすめる会

5/1 統一事業 5月(高川学園)



■福岡県バイコロジをすすめる会

5/18 自転車月間統一事業(久留米西鉄駅・リバー前広場)



■南さつまバイコロジ運動を進める会

5/2～5/5 2015 吹上浜砂の祭典会場



■沖縄県バイコロジをすすめる会

5/30 自転車月間統一事業(三越デパート前平和通り)



皆様のご協力にあらためて御礼申し上げます。

バイコロジーをすすめる会構成団体及びバイコロジー地方組織 名簿

中 央 団 体	
1 (一財)日本自転車普及協会	9 (公財)日本自然保護協会
2 (公財)日本サイクリング協会	10 (公財)健康・体力づくり事業財団
3 (一財)全日本交通安全協会	11 (一財)日本交通安全教育普及協会
4 (一財)日本ユースホステル協会	12 (公財)ボーイスカウト連盟
5 (公財)あしたの日本を創る協会	13 (公社)ガールスカウト日本連盟
6 (公財)日本レクリエーション協会	14 (公財)日本ユースリーダー協会
7 日本スポーツ少年団((公財)日本体育協会)	15 (一財)自転車センター
8 (公社)日本PTA全国協議会	16 (一財)日本サイクルスポーツセンター

地 方 組 織	
1 旭川バイコロジー運動推進協議会	21 滋賀県バイコロジーをすすめる会
2 北海道十勝バイコロジーをすすめる会	22 京都府バイコロジーをすすめる会
3 北見バイコロジーをすすめる会	23 大阪府バイコロジーをすすめる会
4 北海道函館バイコロジーをすすめる会	24 特定非営利活動法人 兵庫明石バイコロジー協会
5 宗谷バイコロジーをすすめる会	25 奈良県バイコロジー運動推進協議会
6 秋田県大潟村バイコロジーをすすめる会	26 和歌山県バイコロジー運動推進協議会
7 宮城県バイコロジーをすすめる会	27 島根県バイコロジー運動推進協議会
8 山形県バイコロジーをすすめる会	28 岡山県バイコロジーをすすめる会
9 福島県バイコロジー運動推進協議会	29 山口防府バイコロジー運動をすすめる会
10 栃木県バイコロジー運動推進協議会	30 香川県バイコロジーをすすめる会
11 取手バイコロジー運動推進協議会	31 愛媛県バイコロジー運動推進協議会
12 千葉佐倉バイコロジー運動推進協議会	32 高知県バイコロジーをすすめる会
13 東京葛飾バイコロジー推進協議会	33 福岡県バイコロジー運動をすすめる会
14 神奈川県バイコロジー推進協議会	34 佐賀県バイコロジーをすすめる会
15 山梨甲府バイコロジー運動をすすめる会	35 熊本県バイコロジーをすすめる会
16 特定非営利活動法人 南信州バイコロジー協会	36 大分県バイコロジーをすすめる会
17 富山県バイコロジー推進協議会	37 宮崎県バイコロジーをすすめる会
18 石川県バイコロジーをすすめる会	38 南さつまバイコロジー運動を進める会
19 福井県健康バイコロジー推進協議会	39 沖縄県バイコロジーをすすめる会
20 岐阜県バイコロジーをすすめる会	

☆全国のバイコロジー組織の活動状況については、下記ホームページをご覧ください。

<http://www.bpaj.or.jp/?tid=100666>



RING!RING!

プロジェクト

競輪の補助事業

バイコロジー推進事業は、競輪の補助金を受けて実施しています。

発行日：平成28年3月31日

発行者：一般財団法人日本自転車普及協会

〒141-0021

東京都品川区上大崎3-3-1 自転車総合ビル

<http://www.bpaj.or.jp/>